

## 大阪府障がい福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業補助金



障がい福祉の現場において介護ロボットのテクノロジーを活用することにより、障害福祉現場の介護業務の負担軽減、労働環境の改善、業務効率化を推進するための助成事業において、移乗介護ロボットを導入しました。

導入効果は次頁

## 移乗介護ロボット導入により、職員の腰への負担が大幅軽減！業務効率も向上！

【法人名】社会福祉法人泉ヶ丘福祉会  
【事業所名】障がい者支援施設泉ヶ丘療護園  
【サービス種別】施設入所支援・生活介護

### 導入機器の内容

☒移乗介護 ☐排泄支援 ☐入浴支援 ☐移動支援 ☐見守り・コミュニケーション : 4台  
⇒職員が抱え上げることなく、ベッド、車いす間の移乗動作を可能とする非装着型ロボット



### 導入の理由（抱えていた課題）

施設では重度の障がいのある方への支援が毎日行われていますが、介護職員の身体的・精神的負担が年々増加しています。特に移乗介助では、職員への肉体的な負担が大きく、腰痛など健康被害やそれに伴う離職にもつながる深刻な要因となっていました。



## 移乗介護ロボット導入により、職員の腰への負担が大幅軽減！業務効率も向上！

【法人名】社会福祉法人泉ヶ丘福祉会  
【事業所名】障がい者支援施設泉ヶ丘療護園  
【サービス種別】施設入所支援・生活介護

### 導入の効果（詳細）

移乗介助による職員への身体的負担が軽減できた。二人で移乗介助をしていた利用者様にも一人で介助ができるようになり、業務効率が上がった。

年間業務時間数想定削減率： 15.4 %

→これにより確保できた時間で、他の利用者様と関わる時間を増やすことができた。



## （導入効果を簡潔に記載）

【法人名】社会福祉法人泉ヶ丘福祉会  
【事業所名】障がい者支援施設泉ヶ丘療護園  
【サービス種別】施設入所支援・生活介護

### 気付き等

新しく機械を導入し使用するにあたり、不安や自信がないという声もあったが、使ってみると使いやすかった。

### 利用者の様子

使用した利用者様からは、安心している様子がうかがえた。

### 職員の声

#### 〈良かった点〉

使用することで身体的負担が軽減され良かった。

#### 〈他に導入したいロボット等とその理由〉

インカム：業務中に職員間で情報共有する際にタイムラグや抜けが生じることがあり、一斉に連絡が取れる手段として導入をしたいと思っている。

